



“美し郷” 喬木まつり

今月号の主な内容

■ 広報たかぎ

喬木村発足150周年記念式典	2~5
“美し郷” 喬木まつり	6~9
喬木村150周年記念誌の配布	10
令和5年度 決算の状況	11・12
北部5町村 令和5年度 財政状況	13
児童手当の制度改正	14
重点プロジェクトだより	15
保育所等入所説明会	16

お知らせ版	17・18
■ 地域おこし協力隊だより	19
■ 農業委員会通信	20
■ 健康アップPPK	21
■ 子育てひろばだより	22
■ 保育園だより	23
■ 学校だより 第一小	24
■ 11月のイベント情報	25
■ PHOTO GALLERY	26





村の人口 5,626人(±0)
男 2,768人(+3)
女 2,858人(-3)
世帯数 2,053戸(-2)
(令和6年10月1日現在)

喬木村発足150周年記念式典 盛大に開催される



村発足百五十周年を記念し、9月28日(土)喬木中学校体育館にて、記念式典を挙行了しました。来賓の皆様をはじめ多くの方に参加いただき、盛大に開催されました。

式典では、村政の発展に寄与され顕著な功労のあった方々への表彰も行われました。

また、阿島傘が『長野県伝統的工芸品』に指定されたことについて、伝達を行いました。続いて、修復された大傘の披露を行いました。

最後に、百五十周年記念宣言を行い、新たなステージに向けて、一歩を踏み出すことを表明しました。

朝夕の涼しく心地よい風に、秋の訪れを感じる時期となりました。

本日ここに喬木村発足百五十周年記念式典を挙行了いたしましたところ、ご来賓並びにご出席の皆様方におかれましては、公私ご多用のところ、多数のご臨席を賜り誠にありがとうございました。

中国の古典 詩経の伐木から命名された喬木村は、明治八年一月、当時の阿島村、伊久間村、小川村、富田村、加々須村の五か村が合併し誕生しました。

令和七年一月、村発足百五十周年の節目を迎えます。

この間、一度も合併も分村もすることなく今日まで歴史を刻んで参りました。



市瀬直史村長式辞

受賞者

- 元村長 賜 正和 様
- 前村長 大平 利次 様
- 関東地区
喬木村ふるさと会会長
田中 節山 様
- 東海地区
喬木村ふるさと会会長
北澤 勝 様

た。

振り返りますと、今までの百五十年間は決して平たんな道のりではなく、明治から昭和にかけての分村問題、小学校統合問題、共有林野統合問題、平成には飯田市との合併問題等々で、幾度となく村を二分する紛糾を繰り返して参りました。

しかし、先人達の村を愛する熱意と懸命な努力により、こうした課題を乗り越え、より結束を強固なものとし、今日の平和な安らぎのある喬木村が築き上げられて参りました。

今日、村を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化進展に伴う社会保障費の増大、気候変動により多発する自然災害や、老朽化した公共施設への対応に加え、不確実性の時代に突入したといわれる中で、国内の社会経済情勢はもとより、国際情勢も刻々と変化する中で、コロナ感染症などの不測の事態にも対応しなければならぬなど、危機管理能力の真価が問われる場面が絶え間なく現れています。

前例のない誰にも解が判らない課題を克服し、未来へつなげていくのが、今を生きる我々の使命です。

六千人弱の村民お一人お一人の豊かで幸せな生活をしっかりと守りし育てていくことが、喬木村のこれから先の五十年、百年と成長し続ける原動力となります。

喬木村は百五十年の歴史を経て、近い将来リニア新幹線、三遠南信自動車道により、都市圏として太平洋と、地形的不利を乗り越えて短時間で往来できる大きな変革の時を迎えようとしています。

幽谷より出でて喬木に遷る

奥深い谷間から出てきて、高い木に遷る。

先人が詩経より名付けた村名がいよいよ現実のものとなるうとしています。

喬木村には、河岸段丘が形成する圧倒的な景観と四季折々の豊かな自然が天から与えられています。

こうした自然環境は、先人たちのご苦勞で、百五十年間変わらず、ずっと護られてきました。

我々は、自然環境を村の大きな財産として新たな一歩を踏み出したい。

諸先輩方が築き上げた喬木村の百五十年のレガシーに安住することなく、新しい時代を切り開く試みに、全村民を挙げて果敢に挑み、生きていることが楽しい、ワクワクした人生を送ることができると。

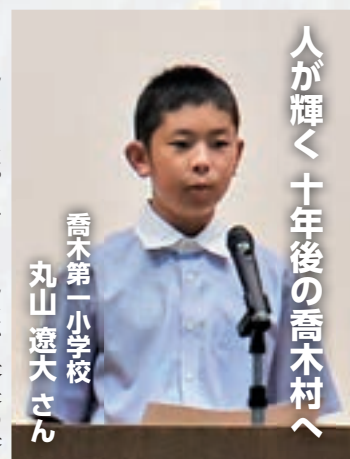
そんな社会を構築することができるよう、村民の皆様、地域や企業、各種団体、村議会、行政がともに手を携え、活力と魅力あふれる村づくりを推進してまいりたいと存じます。

総合計画に掲げるキャッチフレーズ「人が輝き 未来につながる 美しい郷 喬木」実現のために、村民一丸となつて明るい未来を切り開いて参りましょう。

結びに、本式典にご臨席賜りました皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げますとともに、より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

小中学生意見発表

村の将来を担う学生たちから、村に対する思いの発表がされました。



人が輝く十年後の喬木村へ

喬木第一小学校
丸山 遼大さん

こんにちは。みなさんは、未来の喬木村について考えたことはありませんか。今回僕は、十年後の喬木村について考えてみたので、このすばらしい場で発表させていただきます。

十年後、僕は二十二歳になっています。きっと大学を卒業し、この喬木村に帰ってきていると思います。

ぼくが願う十年後の喬木村は、リニアが開通し、多くの観光客であふれ、同時に今と変わらず、自然がいっぱいで、人がやさしく、だれにとつても居心地の良い村であってほしいです。

そして喬木村が今より有名になり、いろいろな人に来てもらえる村になってほしいです。ですが「有名になるためにすごい建物を建てるぞ。」と言うことではありません。今ある自然豊かな場所を保ち、喬木村でしか味わえない特別なものが大切に受け継がれていけばいいと思います。

僕は、夏休みに家族で東京へ行ききました。東京には、喬木村にはない高い

建物や楽しい施設、お店や食べ物がいくつもあり、ワクワクやドキドキを体験しました。

さらに、まちは多くの人でにぎわい、観光客や外国の方もたくさんいます。喬木村では味わえない「特別な」体験をすることができ、夢のような時間でした。

僕が東京へ行って感じたワクワクやドキドキを、喬木村に来た人も感じられるようになったらいいと思います。そのためには、ワクワクやドキドキを体験できる「特別なもの」が、喬木村にも必要だと思います。

ぼくが思う喬木村の「特別なもの」とは、人のやさしさにつながりだと思っています。そしてそれは喬木村の人にとつては「あたりまえ」に感じるものでも、喬木村へ来た人にとつてみたら「特別」なものではないでしょうか。僕は、喬木村の自然豊かな環境を残して、この村にしかできないことを、みんなで作って上げていきたいです。そのためには今ある「あたりまえ」を大切にしていくことが、自分たちにできる第一歩なのではないかと考えます。

この喬木村をさらに暮らしやすくするために、人と人がつながり、助け合える関係を築くことが大切だと思います。そのために、まずは近所の方と気軽に話せる関係になったり、子どもからお年寄りまでが会えば、挨拶をしたり、話したりできる村になっていくことが必要だと思っています。人と人がつながり、友達の輪を広げて行くことや、自分から、積極的に関わりに行くことは、ぼくにもできることのひとつです。

喬木村へ来た人が、ここに住んでみ

たいと思ってもらえるような村へ。そしてなにより、今喬木村に住んでいる人が、これからもずっと住み続けたいと思える村になってほしいです。

〔喬木村の魅力発信!〕



喬木村は今年百五十周年になります。

みなさんは、百五十年前の一八七五年の日本ではどんなことがあったか知っていますか？

一八七五年は明治時代の初期です。国が大きく変わって行く時代です。一八七五年に起こったことについて調べたところ、様々なことがありました。日本が近代国家として歩みだした時に、喬木村が生まれ、日本の発展とともに喬木村も歩んできました。

喬木村にはたくさんいいところがあります。その中からいくつか紹介したいと思います。

一つ目は、喬木村の景色です。第二小の地域にかかわっては、氏乗の枝垂れ桜やくりん草園が有名です。春になると氏乗地区の桜が満開になります。地域のシンボルのような大きな木です。しだれ桜の花が風に揺れる姿はとても美しいと思います。九十九谷のくりに草園は、歩く通路があり、両側でくりに草園を見ることが出来ます。

私は実際にくりに草園に行ったことがあるのですが、すぐ近くで花を見ることが出来るので、とてもいい経験になりました。花の色はピンクや赤、白っぽいものや紫色などとてもきれいです。

また、第二小の地域ではまわりを見渡すと山に囲まれており、喬木村はとても自然豊かな村だと感じます。

二つ目は、いちごの生産が盛んなことです。喬木村のいちごは一粒がとでも大きく、甘くておいしいです。

いちご栽培のビニールハウスがたくさんあり、シーズンにはいちご狩りをする事が出来ます。苺の種類で場所が分けられているので、とてもわかりやすいです。そして、練乳もつけることが出来るので味の変化を楽しむことが出来ます。

また、喬木村には「ベリー&ゴー」という、ゆるキャラがいます。キャラクターはいちごをイメージして作られたものです。キャラクターにもなっていることから喬木村はいちごを大切にしていることがわかります。

こんなに素敵なところがある喬木村が私は大好きです。だから、私は、喬木村のことをもっといろんな人に知ってもらいたいと思っています。

先ほど言ったように、喬木村にはたくさんいいところがあります。その良さを伝えるために、私はポスターのようなものを喬木村だけでなくほかの地域に配布することや、ふる里CM大賞のような外に発信する機会がもっと必要だと思っています。

また、もっと広く知ってもらうためには、SNSなどで伝えていくことも

大切だと感じます。SNSでの情報発信力を最大限に使用することで、喬木村の魅力を日本はもちろん、世界中の人達に伝えることができると思います。

何年後かには、リニア中央新幹線が開通します。喬木村も駅に近いので、地域が発展するような施設をつくることで、様々な年齢の人が来やすくなります。

これまで、喬木村に興味がある人たちには、村まで足を運んでもらっていいなと思います。もっとたくさんの人たちに来てもらえるチャンスです。私たちの大きな希望です。そのチャンスを逃さないようにSNSの発信をすることが大切だと思います。

せっかくの機会を活かせるように、喬木村の魅力を発信し、素敵な村だと思ってもらえるようになったらいいなと思います。

私は、百五十周年を迎えたこの喬木村のことを全国の人たちや世界中の人たちに知ってもらいたいです。私の今回の発表が何かのきっかけになったら嬉しいです。



私には、喬木村に住むひいおじいちゃんがあります。ひいおじいちゃん

喬木荘に入所していました。ある日、私がいに行くとき、ひいおじいちゃんのお元にはCDプレイヤーが置かれていて歌が流れていました。一緒に来ていたおばあちゃんに「これ、何の歌？」と聞くと、

「これは、ひいおじいちゃんが作詞した『喬木小唄』という歌だよ。」と教えてくれました。

「ええ!? ひいおじいちゃんがつくったの?」

私はとても驚きました。興味をもった私は、家に帰ってからおばあちゃんにその歌の歌詞カードとCDを貸してもらい、聞いてみました。

そこには、夕日に映えるりんご畑のこと、真冬の内から紅をさすと表現されたいちごのこと、夏の夜空に大花火を打ち上げるふるさと祭りのこと、心が澄む矢筈の月のこと、椋文学を育てた文化の郷だということなど、喬木村の良いところが書かれていました。

この作文を書く前、椋鳩十記念図書館の館長から「喬木村の良いところは、どんなところだと思う?」と聞かれたことがありました。私が思っていたのは、「いちご」と「自然」だけでした。喬木村に生まれ、十五年間も住んでいるのに、思いついたのはそれだけ。それ以外の良いところがずっと出てこない自分に驚き、恥ずかしく思いました。

百五十周年記念式典テーマ「美し郷 喬木村百五十周年今新たなステージへ」。「新たなステージ」とあれば、何か新しい事を始めたり、外に発信したりすることを考えがちですが、私は、

その前にやるべきことがあると考えます。

まずは、喬木村に住む私達が喬木村の良さを知ることです。「喬木小唄」の五番に出てくる椋文学。喬木村の小中学生は、夏休みになれば、椋鳩十さんの作品を読み、感想文を書きます。そして、二番に出てくるいちご。総合学習の時間には、いちごハウスの見学に行く学年が多くあります。また、歌詞には出てきませんが、阿島傘や獅子などの伝統文化にふれたりする学習も行います。私は、そんな学習の一つに「喬木小唄」が一役買えるのではないかと思います。「喬木小唄」は、短い歌詞の中に喬木村の良いところがぎゅつとつまっています、これを読むだけで喬木村の名所や誇れることがわかります。この歌を聞いて、少しでも興味を持ったことを調べてみたり、実際にその場所を訪れてみたりする機会が増えればいいと思います。

みなさんは、十代の頃に聞いて、今でも覚えている歌はありませんか？そしてそれを聞くと当時の情景が思い浮かぶことは、ありませんか？ある研究によると、十代の頃に聴いていた音楽は、他の年代で聴いた音楽よりも記憶に残るといふ結果が報告されています。「喬木小唄」がそんな歌の一つになればいいと思います。

今後、進学や就職で村を離れなくてはならない人が多くいると思います。村から離れた場所で、「出身地はどこ？」「何が有名？」と聞かれたとき、「長野県にある喬木村だよ。」「こんなに良い村なんだよ。」と自信を持って伝えることができるようになってほしい

と思います。

私事になりますが、この作文を書いていた八月中旬、「喬木小唄」を作詞したひいおじいちゃんが天国へ旅立ちました。「喬木小唄」の最後に「椋文学を育てた村はおらが誇りと胸を張る」という歌詞があります。また、この歌では「ヨイヨイよいとこ喬木村」という歌詞が十回も出てきます。ひいおじいちゃんは、村民が「誇りと胸を張り」、「よいとこ」と言えるような村になることを願っていたと思います。「新たなステージ」それは、喬木村の「今」を見つめ直すことから始まっていくのではないのでしょうか。喬木村にはたくさん良いところがあります。

喬木村の「今」を広げていくことが「新たなステージ」への大きな一歩になると思います。

「ヨイヨイよいとこ喬木村」私は自信を持ってそう言い続けます。



修復された大傘が披露されました

百五十周年記念宣言

喬木村の出身で現在俳優として活躍されている吉澤宙彦さん並びに喬木中学校三年角野颯大さん、第二小学校六年平沢夏蓮さん、女性団体連絡協議会長松澤俊子さん、百五十周年盛り上げ隊長宮崎剛史さん、第一小学校六年松澤優奈さん、区長会長吉川和成さんにより記念宣言を行いました。

式典の様子はこちらからご覧いただけます！



喬木村発足150周年記念宣言

「伐木丁丁 鳥鳴嚶々 出自幽谷 遷于喬木」中国の古典詩経から命名された喬木村は、明治8年1月に阿島村、小川村、伊久間村、富田村、加々須村の5ヶ村が合併して発足しました。以来、幾多の変遷を経ながらも、合併も分村もなく、令和7年1月に村発足150周年という歴史的な節目を迎えます。

この150年間、先人たちは「類稀なる大村」としての誇りを胸に、豊かな自然と美しい文化を守り発展させてきました。そして今日、喬木村は、豊かな産業が育まれ、生活基盤も整い、ふれあいと思いやりのあるやすらぎの村として、多くの住民に愛されています。

「美し郷喬木 150周年！ 今、新たなステージへ!!。 私たちは、一丸となって新たな一歩を踏み出し、次の200周年、また更なる未来に向けて「人が輝き未来につながる 美し郷 喬木」を創造するために、喬木村発足150周年を記念し、ここに宣言します。

1. 私たちは、先人たちが150年にわたり築きあげてきた功績に感謝し、歴史と伝統を継承しながら、村への誇りと愛着を育み、未来へ向けて歩んでいきます。
2. 私たちは、豊かな自然環境を未来の世代に引き継ぎ、将来にわたり持続可能な地域社会を築きます。
3. 私たちは、新時代の交通網開通を見据え、農業・商工業・観光等の基盤整備を進めるとともに、地域の暮らしを守り、安心と希望をつなぐ村づくりを進めます。
4. 私たちは、河岸段丘がつくる自然の中で、生涯を通じて健康づくりに努め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる村づくりを進めます。
5. 私たちは、これからの社会を豊かに生きるため、学び続ける喜びと心豊かな人間性を育み、地域全体がともに成長する環境や機会を創り出します。
6. 私たちは、人と人、地域と地域のつながりを大切に、村民参加による協働の村づくりを進め、誰もが住みやすく心地よい村を実現します。

令和6年9月28日

喬木村発足150周年記念式典



“美し郷” 喬木150周年！今、新たなステージへ！

“^{うま}美し郷” 喬木まつり

2024.9.28 Sat



村発足150周年を記念するイベント、美し郷「喬木まつり」が開催されました。

新たな企画として行われた三遠南信物産展では、マグロの解体ショーや150cmのロングちくわが焼かれ、振る舞われました。また、村の伝統芸能である御獅子・御獅子の競演や華やかな演舞を披露したよさこい、特設ステージでは各団体による活気溢れるイベントが行われ、来場者の皆さんに楽しんでいただきました。運動公園グラウンドに大集合した、キッチンカー、ハンドメイド・フリーマーケット、出店コーナーには行列ができるなど、会場は多くの方で賑わい、盛大に行われました。

150周年記念 大煙火大会

— 夜空に輝く大輪の華 —

“美し郷” 喬木まつりを締めくくる煙火打上、今年は喬木村発足150周年を記念して約750発の花火が1時間にわたって盛大に打ち上げられました。

村長のカウントダウンと共に点火された『喬木村150周年』の焼き字花火を皮切りに、村歌やベリー&ゴーのテーマなど村民のみなさんになじみ深い音楽に合わせての煙火打上、それぞれの記念やお祝いの気持ちのこもった記念花火、還暦をお祝いするスターサインが次々と打ち上げられました。中でも音楽に合わせてコンサートステージ用照明装置とコラボして打ち上げられる花火演出は長野県下初でした。

◇贊助いただいた皆様について

多くの皆様から温かい贊助を賜り厚く御礼申し上げます。

この花火打上は多くの皆様からの贊助金に加え喬木村150周年記念事業補助金により実施いたしました。

ここに贊助いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。

寄付件数と金額 **227件 3,677,000円**

◇贊助者のご芳名 (順不同・敬称略 情報誌へのご芳名記載に同意いただいた方について掲載しています)

(企業)

大平建設(株)・中川建設(有)・野島建設(株)・(有)吉川建設工業・(有)宮下土建 飯田精機(株) (株)アイテック
 塩尻鉄工(株) 喬木村商工会役員一同 喬木村職員互助会 阿島16日会 小川区 合同会社 加美
 関東ふるさと会 木下建設(株) (株)共進電気 (有)小林工業 (有)信州物産 (株)鈴木建築設計事務所
 東海ふるさと会 (有)富辻建築 (株)はやし (有)ピカイチ (株)フジモト自動車 吉川建設(株)飯田支店
 (有)大原管工 IMS倉庫協同組合 阿島区会 伊久間区 伊藤製菓(有) 小澤精工(株) 香樹園
 白子土木 喬木村農業委員会 哲建 (株)電算 (有)マルトモ (医)三浦医院 関口工業(有)
 龍共印刷(株) (株)アジマ自動車学校 飯田信用金庫喬木支店 A・コープ たかぎ店 (株)CUBE
 (有)協立電気商会 三遠南信工事連絡協議会 (有)菅沼燃料設備 天恵製菓(株) 東海旅客鉄道(株)
 中央新幹線長野工事事務所 ナカムラ工務室 (株)日本屋 (株)佐藤左官工業所 (株)原建築店
 みなみ信州農業協同組合 喬木支所 (有)吉川新聞販売 イイダショウエイ 光伸製瓦(有)
 信越アステック(株) スナック喫茶 アイビー (株)東登 (株)ヤマウラ飯田支店 (株)嶺水 阿島石油
 池田設備 (株)いとう(名匠 藤山) ウィズピープル 氏乗区 (有)内山自動車钣金 ウチヤマ設備
 (株)衛藤 大島区 大和知区 小木管建設(株) (有)小椋建設 小澤製作所 カーリペアたかぎ
 (株)偕栄社 加々須区 木下医院 木下青果 (株)グッドベース 神福建設(株) 小池手造り農産加工所(有)
 (株)コクサイリーシング (有)コヤマ宮繕 下伊那トラック協会 昭和企業(株)飯田支店 (株)新星GP
 (社福)喬木村社会福祉協議会 (株)高見澤 長豊建設(株) 特定非営利活動法人たかぎ
 土地家屋調査士 矢澤輝雄事務所 富田区 中島司法書士事務所 (有)仲田創房
 仲田土地家屋調査士事務所 にしじま歯科 パークス甲信越(株) 八十二銀行(株)飯田支店
 飯伊砂利運搬協議会 ファミリーマート信州喬木店 ファミリーマート喬木阿島店 (株)ふくやま
 (株)富士電機 (医)文友会 曾我医院 (有)べんてん 北陽建設(株)飯田営業所 (株)正木 (株)マツザワ
 丸山鍼灸接骨院 (株)南信州新聞社 椋鳩十顕彰会 明和工業(株) 湯沢雲揚堂 湯沢理容所
 八日会 米山建築 合同会社りんごや 綿半ソリューションズ(株) (株)ミヤウチ アグリカフェITANE
 阿島整骨院 アスザック(株) (有)飯田写真印刷 いどばた 内山建築 オシタ美容室 小野屋
 片桐與一郎税理士事務所 工房ちいさなひかり さくら鍼灸接骨院 松洋瓦店 (株)スガヌマ
 (有)鈴木工務店 セラピーサロンたんたん 喬木村消防団南班 喬木郵便局 ツキフカヤ
 テクノマックス喬木(株) (株)日幸電気 花みづき バラエティショップマツオカ はら商会 (株)原鉄
 飯伊綿半生コン(株) 有限会社ハンズ 美容室pivote 美容室doux 薪ストーブ松葉 南信州オーリーブ
 宮下光学 焼肉きこり 養老乃瀧 喬木店

(還暦記念)

池田 早苗 井澤 いずみ 井澤 広美 市岡 智博 市瀬 徳子 市瀬 正樹 市瀬 昌之
 市瀬 真由美 今枝 治美 上松 啓子 後山 守 大川 亜希子 大平 伸介 大平 俊美 大平 康博
 岡元 かつ子 片桐 朋章 上沼 佳子 河瀬 志のぶ 木下 丈一郎 木下 岳 桐生 慶子
 桐生 直規 小池 早苗 齊藤 美智代 (故)塩澤 宏彦 塩澤 葉子 塩澤 和徳 下井田 孝子
 白子 せい子 城下 秀隆 菅沼 純子 菅沼 浩和 杉本 美紀 滝沢 敏伸 筒井 卓二 仲井 秀樹
 中出 かずみ 中森 陽子 林 克行 原 真澄 原 光秀 平田 美里 福澤 博之 福澤 好之
 船澤 亮 古島 正文 牧内 勇夫 牧内 勇 松尾 明 松澤 浩子 松澤 弘美 松澤 美保子
 宮澤 八穂 宮下 史之 桃澤 恵美 他7名

(個人)

S48年度喬木中学校卒業生一同 喬木村2nd成人式実行委員会 知久 隆文 荻野家&木下家
 市岡 広富・市岡 武 木村 孝雄 小山 誠 塚原 成章 前島 治 山崎 賢次郎
 稲葉 陽菜・天・岸田 遥香 宮下家 大平 祐康

◇ご寄付いただきました方々に厚く御礼申し上げます。

喬木村150周年記念誌を配布します

「伐木丁丁 鳥鳴嚶々 出自幽谷 遷于喬木」

中国の古典 詩経の伐木から命名された喬木村は、明治8年(1875年)、当時の阿島村・小川村・伊久間村・富田村・加々須村の5ヶ村が合併して発足以来、150周年の記念すべき年を迎えました。

これを記念して、「喬木村150周年記念誌」を発行いたしました。

記念誌は、下記の場所で配布を行いますので、希望される方はお持ちいただきたいと思ひます。

- **配布冊数** 600部(お一人様1冊・先着順)(無料)
- **配布場所** 喬木村役場庁舎1階ロビー・喬木村福祉センター1階ロビー
 椋鳩十記念図書館ギャラリー・喬木村歴史民俗資料館
 たかぎ農村交流研修センター・みんなの広場アスボ
- **配布期間** 10月15日(火)～ 無くなり次第終了

※なお、喬木村ホームページからデータでの閲覧が可能です。



目次

- ・喬木村歌
- ・写真で見る喬木村
- ・村長あいさつ
- ・喬木今昔写真集
- ・喬木村発足以前の歴史を知る
- ・明治から昭和期までの喬木村
- ・平成・令和の喬木村
- ・150周年を迎えた喬木村
- ・データで見る喬木村
- ・参考文献



阿島毘沙門天祭行列/大正末期



瀬戸の瀧にて/昭和14年

【問い合わせ先】 役場 企画財政課 ☎33-5129

村内のリニア関連工事 各種問い合わせ先について(R6.10現在)

情報誌たかぎ8月号でお知らせした「阿島北高架橋ほか新設」工事は、11月の工事着手が想定されています。新たな工事車両通行ルートについて、ご理解ご協力をお願いします。工事の詳細は、施工業者が毎月発行している「工事だより」で、また各種情報は村ホームページ(HP)やHPに掲載している「周知方法一覧」よりご確認ください。

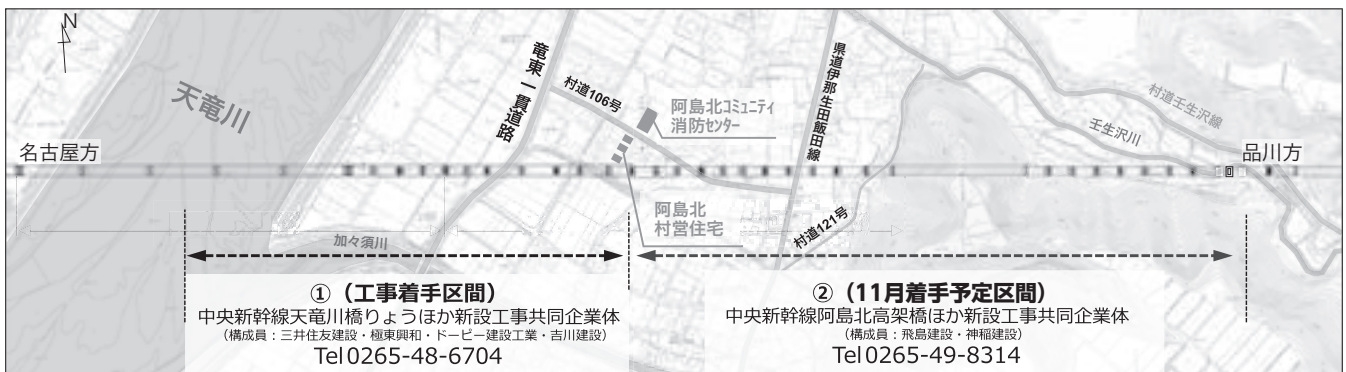
村民の皆様からの緊急情報や、各種お問い合わせについては下記までお願いします。お寄せ頂いた情報は、内容によって、役場・東海旅客鉄道株式会社(JR東海)・施工業者(JV)で共有いたします。



「工事だより」



「周知一覧」



【リニア関連全般及び堰下ガイドウェイヤードに関するお問い合わせ先】

【発注者】 東海旅客鉄道株式会社中央新幹線長野工事事務所 ☎0265-38-6500

※発注者及び①②施工業者共に、受付時間：平日 9:00~17:00
土・日・祝日・長期休暇(年末年始、GW、お盆等)を除く

*上記時間帯以外は、下記の役場担当課または役場代表電話(☎33-2001)までご連絡ください。
宿直・日直職員が内容をお伺いし、内容に応じて直ちに役場担当者へ情報共有いたします。

【問い合わせ先】 役場 高速交通対策課 計画調整係 ☎33-5140

令和5年度決算の状況をお知らせします

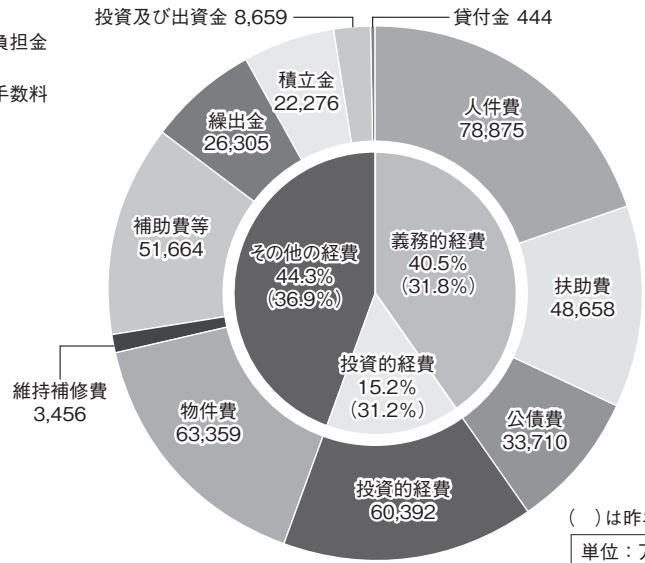
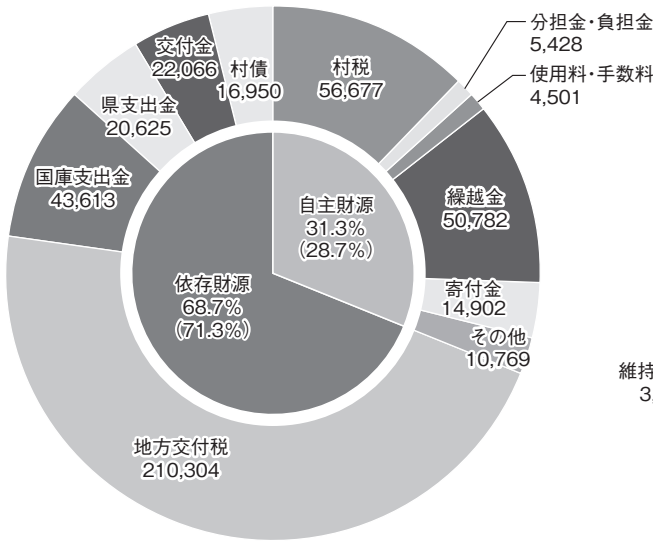
歳入

一般会計 歳入歳出決算の内訳

歳出

歳入総額 45億6,617万円

歳出総額 39億7,798万円



()は昨年度
単位：万円

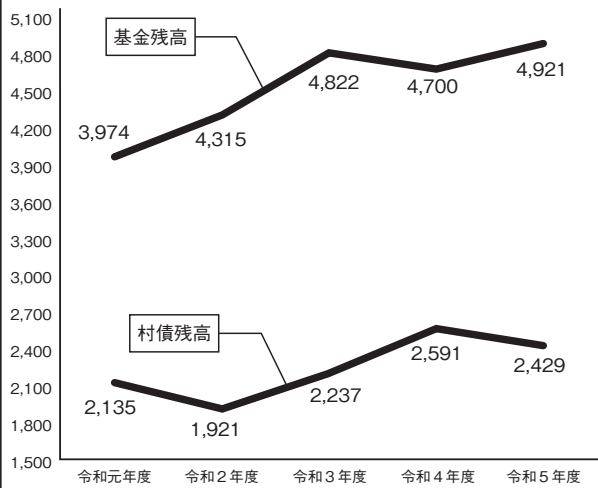
令和5年度 一般会計・特別会計・企業会計 決算額

会計名	歳入(収入)			歳出(支出)		
	令和5年度	令和4年度	前年比	令和5年度	令和4年度	前年比
一般会計	45億6,617万円	52億5,800万円	△13.2%	39億7,798万円	47億5,017万円	△16.3%
特別会計	15億5,575万円	15億0,819万円	+3.2%	15億0,172万円	14億7,851万円	+1.6%
国民健康保険特別会計	6億1,562万円	5億8,106万円	+5.9%	6億0,391万円	5億6,618万円	+6.7%
後期高齢者医療特別会計	9,026万円	8,806万円	+2.5%	9,017万円	8,793万円	+2.6%
介護保険特別会計	8億4,987万円	8億3,907万円	+1.3%	8億0,764万円	8億2,440万円	△2.0%
企業会計	7億3,229万円	11億1,643万円	△34.4%	8億3,590万円	11億4,503万円	△27.0%
水道事業会計	2億3,202万円	2億6,835万円	△13.5%	2億4,316万円	3億0,832万円	△21.1%
下水道事業会計	5億0,027万円	8億4,808万円	△41.0%	5億9,274万円	8億3,671万円	△29.2%
合計	68億5,421万円	78億8,262万円	△13.0%	63億1,560万円	73億7,371万円	△14.3%

※企業会計は、歳入と歳出を比較すると歳出の方が大きくなり、赤字に見えますが、これは一般会計等とは異なり、減価償却費等の非現金支出を計上しているためです。

基金(貯金)・村債(借金)の状況

各年度末 単位：百万円



9月18日に閉会した9月定例村議会において、令和5年度決算が承認されました。一般会計については、統合保育園整備事業、集成型村営住宅整備事業といった大型事業が完了したことや、令和2年度からの新型コロナウイルス感染症対策事業の縮小に伴う決算規模の減少により、決算額は歳入・歳出ともに前年比で1割以上の減少となっています。

村債と基金の残高は、継続して村債の残高を基金の残高が上回る状況となっています。今後、リニア・三遠南信道の事業進捗や開通に伴う資金需要の増加や、公共施設長寿化対策に係る経費の増加などが見込まれます。

なお、令和5年度の財政健全化法に基づく四指標は、早期健全化基準を大きく下回っており、村の財政運営は健全な状況であると判断されました。

令和5年度の特徴的な事業

○社会基盤の整備		事業費	事業内容
宅地造成事業		9,203万円	梶牛原中原地籍における宅地の造成工事に着手した。中央保育園跡地における宅地造成地の設計を行った。
土木管理経費		2,834万円	新残土処分場測量設計、舗装個別施設計画作成等を実施した。
道路橋梁維持管理経費		8,993万円	管沼橋の橋梁修繕工事、村道206号線(阿島南地区)路肩擁壁工事等を実施した。
道路橋梁新設改良経費		1億2,157万円	村道620号線の舗装修繕工事等を実施した。
建設改良費	【水道事業】	1,133万円	配水管布設工事(中原分譲地)、堰下水源代替地試掘工事(阿島南地区)を実施した。
建設改良費	【下水道事業】	1億1,752万円	マンホールポンプ設置工事(伊久間地区)、管渠布設工事(伊久間地区)、管渠埋設工事(中原地区)を実施した。

宅地造成事業(梶牛原中原)



村道620号線



たかぎ保育園送迎バス



喬木村公式LINE



喬木まつり



○生活環境		事業費	事業内容
脱炭素・循環型社会推進事業(地球温暖化防止実行計画)		1,318万円	地域脱炭素実現に向けた地球温暖化防止実行計画を策定した。
防災施設管理経費(同報系防災行政無線操作卓改修)		4,730万円	防災の情報を確実に伝達するため、同報系防災行政無線操作卓改修を行った。

○福祉・保健・医療		事業費	事業内容
出産・子育て応援事業		300万円	妊娠(出生)の届出を行った世帯等に対し、出産・子育ての負担軽減を図るため応援給付金を給付した。
喬木荘等維持管理経費		2,644万円	個別施設計画(長寿命化計画)に基づき、特養喬木荘の改修工事を実施した。

○教育・文化		事業費	事業内容
保育所関係経費(保育システム導入)		317万円	登陸園管理機能等を持つ新しい保育システムを導入した。
たかぎ保育園運営経費(送迎バス購入)		598万円	たかぎ保育園に通園する園児の送迎のために、バスを購入した。
文化財保護一般経費(曙月庵改修工事)		515万円	曙月庵の塗装工事及び補修工事を行った。

○産業		事業費	事業内容
商工業振興経費(創業支援事業補助金)		116万円	創業者の資金負担を軽減し、創業後の成長を促進するために、創業時に必要な初期費用を助成した。

○行財政・住民参加		事業費	事業内容
庁内情報機器関連経費(自治体DX推進)		493万円	LoGoフォームを活用したデジタル窓口の導入や、LINEによる情報発信を実施した。
喬木まつり(仮称)事業		530万円	従来の総合文化祭・ふるさと祭りに代わる新たなイベントを実施した。
庁舎管理経費(太陽光発電設備設置)		743万円	役場庁舎議会棟の屋根に太陽光発電設備設置工事を実施した。

<新型コロナウイルス感染症対策>		事業費	事業内容
新型コロナウイルスワクチン接種事業		1,816万円	新型コロナウイルス感染予防のためワクチン接種を実施した。

<物価高騰対策>		事業費	事業内容
喬木村価格高騰対策商品券発行事業		1,858万円	エネルギー、食料品等の物価高騰の影響を受けている村民生活を支援するため喬木村価格高騰対策商品券を発行した。
喬木村物価高騰支援商品券発行事業		1,857万円	エネルギー、食料品等の物価高騰の影響を受けている村民生活を支援するため喬木村物価高騰支援商品券を発行した。
価格高騰重点支援給付金支給事業		6,376万円	住民税非課税世帯や家計急変世帯等に対し、給付金を支給した。
価格高騰特別対策支援金給付事業		286万円	国の低所得世帯給付金の対象とならない住民税所得割非課税世帯等に対し、1世帯あたり2万円を支給した。
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業		560万円	18歳未満の児童を養育する住民税非課税相当世帯や、家計が急変し収入が児童扶養手当受給者と同水準になった方に対し、子ども1人あたり5万円を支給した。
子育て世帯生活支援特別給付金		99万円	国の子育て世帯給付金の対象にならない低所得世帯に対し、1人あたり3万円を支給した。

商品券



下伊那北部5町村

令和5年度決算の財政状況等を公開します

項目		喬木村	松川町	高森町	豊丘村	大鹿村
人口 (R6.1.1 住民基本台帳)		5,972人	12,659人	12,770人	6,570人	887人
世帯数 (//)		2,156世帯	4,767世帯	4,606世帯	2,238世帯	458世帯
面積		66.61km ²	72.79km ²	45.36km ²	76.79km ²	248.28km ²
65歳以上の人口割合 (R6.1.1 住民基本台帳)		36.3%	34.1%	32.0%	33.5%	45.5%
R5年度 普通会計歳出決算額	1人当たり	67万円	62万円	56万円	81万円	291万円
	決算総額	39億7,798万円	77億9,243万円	71億9,560万円	53億1,329万円	25億7,941万円
普通会計収入額に占める、 地方交付税の割合		46.1%	34.2%	29.7%	36.5%	50.5%
標準財政規模		26億8,302万円	45億0,339万円	42億2,233万円	29億5,855万円	14億2,499万円
財政力指数		0.251	0.381	0.413	0.287	0.150
経常収支比率		79.6%	85.7%	84.8%	75.9%	68.6%
実質公債費比率 (C)		8.5%	5.9%	8.3%	11.8%	1.6%
将来負担比率 (D)		— (▲163.2%)	— (▲10.7%)	35.5%	— (▲69.8%)	— (▲232.6%)
普通会計の 基金(積立金)残高	1人当たり	82万円	17万円	17万円	60万円	356万円
	積立金総額	49億2,130万円	21億3,266万円	21億6,613万円	39億2,766万円	31億6,196万円
普通会計の 借金(地方債)残高	1人当たり	41万円	34万円	44万円	54万円	210万円
	借金総額	24億2,915万円	42億8,804万円	56億0004万円	35億2,890万円	18億5,934万円
職員数(R6.1.1 現在) ※特別会計・企業会計を含む 全会計の職員数。嘱託 等臨時職員を含み、特別 職は除く。	総人数	154人	246人	187人	133人	67人
	うち正規職員	74人	129人	106人	72人	39人
	人口千人当たり	25.8人	19.4人	14.6人	20.2人	75.5人

※各指標の「住民一人あたり」数値は、R6.1.1住民基本台帳人口を用いています。

■各種財政指標の説明

【財政力指数】 数値が高いほど財政力が強い

自治体の財政基盤の強弱を示す数値で、標準的な行政運営に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表すものです。この数値が「1」に近いほど、町村の行政運営を町村税で賄えているということで、反対にこの数値が低いほど地方交付税に依存していることとなります。

★県内町村平均； 0.31 / 県内市町村平均； 0.37 (令和5年度数値)

【経常収支比率】 数値が高いほど財政構造が硬直化している

経常一般財源（毎年連続して経常的に入ってくる財源の中で、町村税や交付税などその用途が特定されず自由に使える財源）総額のうち、経常経費（人件費、扶助費、公債費など義務的性格の経常経費）に充当された部分の割合を示します。自治体の財政運営の弾力性を測る指標です。

★県内町村平均； 81.0% / 県内市町村平均； 86.5% (令和5年度決算数値)

【実質公債費比率】 早期健全化基準（イエローカード） 25%、財政再生基準（レッドカード） 35%

標準財政規模に対して、一般会計や上下水道等の公営企業会計並びに第三セクターへの負担等全ての会計が負担する実質的な公債費（元利償還金）がどれくらいの比率であるかを表し、この数値が高いほど公債費（借金返済金）の割合が高く、財政を圧迫していることとなります。

【将来負担比率】 早期健全化基準（イエローカード） 350%

一般会計等が、将来負担すべき実質的な負債（上下水道等の公営企業会計並びに第三セクターへの負担等を含む）の標準財政規模（補正值）に対する比率で、将来負担額より基金（貯金）等充当可能な財源が多いと、この比率はマイナス表示となります。

児童手当の制度が改正されます

10月(12月支給分)から児童手当制度が改正されます。

	現行 令和6年9月分まで	改正後 令和6年10月分から
支給対象	中学校修了前までの児童 (15歳に到達した年度末まで)	高校生年代までの児童 (18歳に到達した年度末まで)
所得制限	所得制限あり	所得制限なし
手当月額	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳未満：15,000円 ・3歳～小学校終了まで 第1子、第2子：10,000円 第3子以降：15,000円 ・中学生：10,000円 ・特例給付：5,000円 ・所得上限限度額以上：支給なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳未満 第1子、第2子：15,000円 第3子以降：30,000円 ・3歳～高校生年代 第1子、第2子：10,000円 第3子以降：30,000円
支給月	年3回(2月、6月、10月) 前4か月分を支給	年6回(偶数月) 前2か月分を支給
多子加算の算定対象	18歳に到達した年度末までの児童	経済的負担がある、22歳に到達した年度末までの子

●今回の改正により、手続きが必要になる方

- ◎現在、所得上限限度額以上で児童手当を受給していない方
- ◎高校生年代のみの児童を養育している方
- ◎児童手当を受給している方のうち、年度末年齢19～22歳の経済的負担がある子を含めると高校生年代までの児童数が3人以上となる方

対象となる方には9月中旬より申請案内を送付しています。村外に対象児童の住所がある場合は案内が送付されません。通知が届かない場合は福祉係までご連絡をお願いいたします。詳しくは右の二次元コードからホームページをご覧ください。



【問い合わせ先】 役場 保健福祉課 福祉係 ☎33-5123

令和7年度 喬木村活性化創造 支援金事業

応募受付中!!

村では、喬木村活性化創造支援金事業を次のとおり募集しています。地域の活性化を目的とした創造あふれる事業をお待ちしています。

○募集期間 10月1日(火)～11月29日(金)

○対象事業

住みよい地域社会を目指し、特色ある創造的な地域づくりと活性化を目的に、自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む創造的な事業

【過去の採択事業】

令和6年度

・グランドファーム

「農家が活躍できる地域づくり」

令和5年度

・フレッシュミズ Spica

「フレッシュミズ Spica 食育活動・食農教育」

○補助金限度額

・ソフト事業 30万円 (対象事業費の3/4以内)

・ハード事業 50万円 (対象事業費の2/3以内)

○事業対象団体

(1)村内の行政区

(2)公共的活動又は地域の活性化に取り組む団体

※応募方法やその他詳細は、下記までお早めにお問い合わせください。

【問い合わせ先】

役場 企画財政課 企画財政係 ☎33-5129

リユースイベント in 社協ふれあい広場

社協ふれあい広場に併せて、子どもの衣類、学用品、日用品、小型家電のリユースイベントを開催します！
どなたも無料でお持ちいただけます。

【日 時】 11月23日(土) 午前10時～正午

【場 所】 みんなの広場アスポ

【リユース品の内容】 子どもの衣類、学用品・日用品(幼児～中学生くらいのもの)
小型家電

☆リユース品を募集します！ 是非ご協力をお願いします。

【受付期間】 11月15日(金)～22日(金) 午前9時～午後5時

※11月23日(土)は、会場で30分前から開始までリユース品の受付を行います。

【受付場所】 喬木村役場 1階 にお持ち込み下さい。

※出品中の破損等については補償しかねます。

※小型家電の受付は終了しています。

お引き取りいただいた品の転売・商用利用は固く禁止します。

出品いただいたものは原則返却いたしません。返却希望の方は出品時にお申し出ください。

生ごみ自家処理

段ボールコンポスト製作講座 in 社協ふれあい広場

～家庭で簡単にできる生ごみの堆肥化の紹介～

【日 時】 11月23日(土) 午前10時30分～正午

【会 場】 みんなの広場アスポ

参加申込はこちらから

【定 員】 15名

【参加費】 無料

【持ち物】 手ぶくろ、ミニスコップ(移植ごと)



申込締切

11月11日(月)

申込は二次元コード、eメールまたはお電話からお願いします！

【問い合わせ先】 協働・共創によるSDGs推進プロジェクト 役場 生活環境課 牧野 ☎33-5127
メール makino@vill.takagi.lg.jp

宝くじの収益金は
こんなところに活用されています

田上川自治会 エアコンを設置しました

コミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成事業)



田上川自治会では、宝くじの社会貢献広報事業である令和6年度コミュニティ助成事業により、一般財団法人自治総合センターから宝くじの助成金を受け、田上川消防センターにエアコン2台を設置しました。

エアコンの設置により、住民が快適に活動できる環境の整備ができましたので、一層地域コミュニティの醸成・活性化を図っていきます。



令和7年度 保育所等入所説明会の開催について

村では、来年度新たに保育園に入所を希望される方を対象に入所説明会を開催します。

【対象者】 令和7年4月から令和8年3月までの間に、新たに村内又は村外の保育園・幼稚園・認定こども園への入所を希望される方

※出産、育児休業中などの理由により、年度途中に入所を希望される方も含みます。

※既に入所されている方は、参加いただかなくても結構です。

【日時・場所】

日時	会場
11月5日(火) 午後3時～	たかぎ保育園 (遊戯室)

【説明内容】 保育所入所申込書類をお渡しし、手続きや保育サービスの内容についてご説明します。

【託児所】 当日は託児所をご用意しています。(事前申込不要)
対象者：1歳以上のお子さん

※1歳未満のお子さんは同席できません。

都合により説明会に出席できない方や、すでに入所され継続を希望される方は、11月6日(水)以降に各保育園、または教育委員会で申込書類をお受け取りください。



入所までの予定

【入所申込受付】

●受付期間 11月6日(水)～12月2日(月)

●受付場所 村内各保育園・教育委員会事務局

(平日 午前8時30分～午後5時15分)

※年度途中に入所を希望される方もお申してください。

【来入園児面談・見学会】

12月5日(木)…たかぎ保育園、南保育園

【新入園児説明会】

たかぎ保育園入所予定者	【内容】 入園時の準備品等の説明 園服、帽子等の注文
令和7年2月6日(木)	
南保育園入所予定者	【持ち物】 筆記用具
令和7年2月7日(金)	

【問い合わせ先】 教育委員会 子ども教育係 ☎33-2002

たかぎゼロカーボン通信

喬木村では2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、令和4年に喬木村ゼロカーボンシティ宣言を行いました。

今後、ひと月おきに地球温暖化防止に関する情報をお届けします！

テーマ 照明LED化のススメ

引用：環境省HP testpage.jp(電気料金計算)



ご存じでしたか？

蛍光灯は水銀に関する水俣条約により製造・輸出入が2027年までに段階的に廃止されることが決まっています。計画的な交換をご検討ください。

LED化のメリットその① 交換の手間が減ります！

LED照明の寿命は約40,000時間で、蛍光灯(約9,000時間)と比べ、**4倍以上**であり、取り換えの手間が減ります。

※蛍光灯からLED照明への交換は、照明器具の切り替え工事が必要な場合があります。

LED化のメリットその② 電気代が安くなります！

蛍光灯(30形・28W)とLED照明(30形・11W)とを比較すると、消費電力は**約60%減**となり、1年間・1日10時間使用した場合、**約1,500円以上**電気料金の差が出ます。

【問い合わせ先】 役場 生活環境課 環境林務係 ☎33-5127

広報たかぎ お知らせ版

心配ごと相談・行政相談

○日時 11月8日(金)
午前10時～11時
○場所 アスボスタジオ

結婚相談日

○日時 11月16日(土)
午後7時～8時
○場所 社協会議室
※完全予約制
申込メット・11月14日(木)
午後5時まで
申込はお電話
(☎33-5520)
またはこちらから



なすなカフエ

●認知症カフェ
認知症の方や介護者の方を対象とした憩いの場

○日時 11月12日(火)
午前10時～12時
○場所 アスボ会議室

●認知症予防カフェ

認知症予防に関心のある方、どなたでも参加いただけます

○日時 11月26日(火)
午前10時～12時
○場所 アスボ会議室

【問い合わせ先】 社会福祉協議会 ☎33-5520
※行政相談のみ…役場 総務課 総務危機管理係 ☎33-5120

10月の村税等		
	納期限	口座振替日
村県民税(第3期)	10月31日 (木)	10月25日 (金) 再振替 11月7日(木)
国保税(第7期)		
介護保険料		
後期高齢保険料		
上下水道料		
保育料		
学校給食費		
児童クラブ利用料		

口座振替の方は預金の残高確認をお願いします。

11月の健康体操教室

次の各会場で行う予定です。どなたでも気軽にご参加いただけますので、是非お越し下さい。
また、日程が変更となる場合にはくりんネットでご情報発信を行いますのでご注意ください。



対象地区	会場	開催日	開催時間
北	北コミュニティ消防センター	6日、20日	午前10時
郭・寺の前	第一公民館	15日、29日	午後1時半
婦牛原 加々須・大島	婦牛原消防センター	1日、18日	午後1時半
町	阿島傘伝承館	13日、27日	午後1時半
南	南農事集会所	13日、27日	午前10時
馬場・両平 伊久間	みんなの広場アスポ	11日、25日	午後1時半
上平	上平集落センター	8日、22日	午後1時半
田上川	田上川消防センター	1日、18日	午前10時
富田・大和知 氏乗	富田陶芸館	11日、25日	午前10時

※上記は現時点での予定であり、今後の状況によっては休止となる可能性があります。

問い合わせ先 役場 保健福祉課包括支援係 ☎33-1120

棕鳩十記念館・記念図書館 記念図書館ギャラリー展

棕鳩十記念館・記念図書館のホールで開催いたします。



「ギャラリー展の予定」

◎井原久美水彩画展

～繋ぐ～亡き両親の追悼を兼ねて
10月26日(土)～11月12日(火)

◎タやけ祭企画展

棕鳩十と伊那谷の自然
11月16日(土)～12月3日(火)

◎地域おこし協力隊企画展(仮)

12月7日(土)～24日(火)

◎問い合わせ先
☎33-4569

12月1日は「世界エイズデー」です

飯田保健所では、HIV(エイズ)検査と近年感染が拡がっている梅毒の検査を「匿名・無料」にて実施しています。「早期発見」と「早期治療」のためにご利用ください。

○検査項目

HIV、梅毒(一度の採血でどちらの検査も可)、性器クラミジア感染症(尿検査)

○定期検査日

毎週火曜日

○拡大検査日

午後1時～、午後2時～

○12月6日(金)

午後1時～、午後2時～

※事前予約が必要です。お電話にてお申し込みください。

○予約・問い合わせ先

飯田保健所
エイズ相談・検査専用電話
☎5210812

神経難病患者・ 家族交流会のお知らせ

○日時

11月24日(日)

午後2時～4時

(受付 午後1時30分～)

○場所

長野県飯田合同庁舎 1階
101号会議室

○内容

・講話
「神経難病と栄養について」

・講師 健和会病院 栄養科
管理栄養士
・その後、交流会

○対象

筋萎縮性側索硬化症、多系
統萎縮症、脊髄小脳変性症、
パーキンソン病など、神経
難病の方及びそのご家族の
方

○申込方法

11月20日(水)までに、お電話にてお申し込みください。

○参加料 無料(要予約)

同じように病気を抱えながら生活している皆さんと、ともに学び、日々の生活のこと、工夫や悩み、不安などを話してみませんか。家族だけの参加も大歓迎です!

○申し込み・問い合わせ先

飯田保健福祉事務所
健康づくり支援課
(保健衛生係)
☎5310444

10月は「骨髄バンク 推進月間」です

骨髄バンクは、白血病をはじめとする血液疾患のため「骨髄移植」などが必要な患者さんと、それを提供するドナーをつなぐ公的事業です。ドナーが見つかる確率は、血のつながりがなければ数百から数万分の一と言われていす。移植を希望するすべての

第37回 椋鳩十夕やけ祭

日時 令和6年11月24日(日) 13:00~16:00
(開会行事・表彰式 13:00~14:00)

場所 喬木村福祉センター 2階 多目的ホール

記念講演会【予約制(定員150名)】
14:30~16:00

講師 長野 ヒデ子 先生
演題 「鹿児島で出会った椋鳩十先生は私の原点」
～ 絵本と紙芝居 ～



【長野ヒデ子先生】

1941年、愛媛県生まれ。絵本作家、紙芝居作家。イラストレーションなどの創作の仕事やエッセイ・翻訳も手がける。絵本「とうさんかあさん」(第1回日本の絵本賞文部大臣奨励賞受賞/石風社)でデビュー。代表作に「おかあさんがかあさんになった日」(第41回産経児童出版文化賞受賞)、「せとうちたいいさん」シリーズ(第2回日本絵本賞受賞/以上 童心社)、「てんごく」(のら書店)、紙芝居に「ころころじゃっぼーん!」(童心社)など多数ある。久留島武彦文化賞・児童文化功労賞受賞、紙芝居文化推進協議会会長を長年努め、紙芝居の普及と創作に力を入れている。日本児童文学者協会、日本出版美術家協会、JBBY、絵本学会、日本ペンクラブ、紙文協及び、紙芝居文化の会等の会員。

申込は電話(33-4569)又は右記QRコードから
申込期限 令和6年11月15日(金)まで



- ◆主催 喬木村 喬木村教育委員会 椋鳩十記念館・記念図書館
- ◆共催 喬木村公民館 喬木村保育園 喬木第一小学校 喬木第二小学校 喬木中学校 喬木小中学校PTA 椋鳩十顕彰会 こども学遊館 児童クラブ
- ◆後援 信濃毎日新聞社 長野県教育委員会



【お問合せ・お申し込み】 椋鳩十記念館・記念図書館 TEL 33-4569・FAX 33-4599

患者さんがチャンスを得るためには、ひとりでも多くの方のドナー登録が必要です。

○登録の要件

- ・年齢が18歳以上、54歳以下で健康な方
- ・体重が男性45kg以上、女性40kg以上の方 など

○登録方法

飯田保健福祉事務所では、毎週火曜日に骨髓バンクドナー登録を実施しています。

骨髄バンク事業の概要などは、長野県公式ホームページをご覧ください。

『成年後見・相続』 無料相談会を開催します

日時 12月14日(土)
午後1時~午後4時30分

会場 長野市生涯学習センター 3階 第1学習室

お問い合わせ先
飯田保健福祉事務所
☎53-0444

https://www.pref.nagananlg.jp/hoken-shippai/kenko/kenko/hoken-shippai/kenko/kenko/nanbyo/kotsuzuibank/index.html

○相談料 無料

○予約 必要

- ・長野県司法書士会ホームページの予約フォームから申込
- ・長野県司法書士会事務局へ電話で申込(☎026-232-17492)

○電話相談
11月15日(金) 午前9時~
☎0120-448788

○Web相談
Zoom

○予約 必要
長野県司法書士会ホームページ

『環境産業見本市』 を開催します。

ページの予約フォームから申込

- ・予約開始日 11月15日(金) 午前9時~

お問い合わせ先
(公社)成年後見センター・リーガルサポートながの支部事務局
☎026-232-17492

○日程 11月22日(金)
午前10時~午後3時

○場所 エス・バード
飯田市座光寺3349-1

○内容
企業・団体等のブース出展
一例として、信州大学によるグリーン水素発生パネルの実物展示など地元をはじめとする県内外の企業・団体が25ブースを出展します。出展者と来場者等との間で、販路拡大に向けた商談会を行います。

興味のある企業関係者はもちろん、一般のご家庭の皆さまもお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

☆ご予約不要 ☆入場無料

○問い合わせ先
長野県南信州地域振興局 環境課
☎53-0434(直通)
minamichi-kankyo@pref.nagananlg.jp

南信州 環境メッセ2024

ゼロカーボン活動推進見本市
～リアルタイムに地域が「どう」環境先進地を目指す～

開催日 11/23(土)・24(日)
2024. 10:00~16:00

会場 エス・バード(飯田市座光寺3349-1)

- ◆内容
- 事業者・団体等のブース出展
 - ゼロカーボンミーティングin南信州、エシカルシンポジウムの開催
 - 高校生によるイベント
 - こども環境体験学習会
 - 次世代自動車(EV)展示・試乗体験
 - スタンプラリー(抽選で商品あり)
 - フードコーナー・キッチンカー 等
- 多くのイベントや体験があります。ぜひご来場ください。

◆問い合わせ先
南信州環境メッセ2024実行委員会事務局(南信州地域振興局環境課)
☎53-0434(直通) minamichi-kankyo@pref.nagananlg.jp

地域おこし協力隊だより *Vol.124*

こんにちは。大島地区の支援活動をしている神崎です。

9月下旬、喬木村にやってきた筑波大学のボランティアサークル「LUZ」の皆さんが大島地区でも活動してくれました！地区の皆さんと一緒にクライנגルテンに向かう道路のU字溝掃除と、花畑の柵づくりを2班に分かれて行いました。

今年5月、「耕作放棄地の一部を活用して大島にお花畑をつくろう！」と有志が集まって手探りで始めた花畑づくり。私も参加させていただいているのですが、今回大学生と一緒に計測して杭を打ったり、竹を紐で結んだり大活躍してくれて畑に素晴らしい柵が出来上がりました。

U字溝の土の掻き出しも力仕事で大変だったと思いますが一生懸命作業してくれて感動しました。ここ数年は人手不足でなかなか大規模な作業ができていなかったそうで、すごく助かったとのことでした。

短時間でしたが地区の皆さんと大学生の交流も盛り上がり、次に繋がるようないい機会となりました。私も刺激を受けましたし、楽しませていただきました。

地区と多世代との繋がりは大切にしていきたいと改めて思いました。私もこういった繋がりの場をつくれるように引き続き頑張りたいと思います。



カッコいい柵ができました！



阿島傘でお世話になっている小林です。

昨年度制作を行っていた「和傘ってどんなもの？阿島の和傘篇」が下伊那の図書館などで貸出ができるようになりました。「和傘ってどんなもの？」は和傘の入門書として、喬木村に来る前の徳島県美馬市で制作した書籍が最初となりました。

和傘はまだ奥が深く、皆様に知られていない面もたくさんあります。

「伝統を守る者」として、和傘の歴史や素晴らしさを後世に伝えていけるよう、これからも覚悟と責任をもって、関わっていきたく思います。

この書籍は非売品の地域学習用のため、以下の図書館でのみ読むことができます。

【閲覧可能な図書館】

喬木村／椋鳩十記念図書館、第一・第二小学校、中学校
阿島傘伝承館

飯田市／飯田中央図書館、鼎図書館、上郷図書館、久堅図書館
歴史研究所

下伊那／豊丘村図書館、高森町図書館、松川町図書館、大鹿図書館
下條図書館、阿智村図書館

その他／下伊那管内の各高校図書室

ぜひ、日本の伝統的な和傘や阿島傘のことを知っていただくと嬉しいです。

よろしくお願いいたします。





T. Ag. Comm.

農業委員会通信

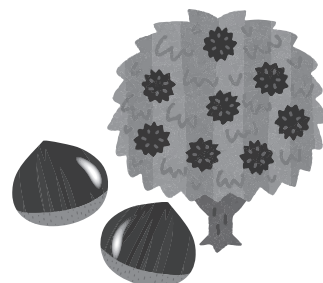
No.104

喬木村農業委員会
☎33-5126

～栗苗木 注文のご案内～

遊休農地で栗の栽培を希望される方を対象に、苗木の注文受付をいたします。苗木の購入経費については村の遊休農地利活用対策事業補助金の対象になります。詳しくは下記までお問い合わせください。

- 申込締切 **10月31日(木)**
- 苗木引渡時期 **12月上旬(予定)**



【注文・問い合わせ先】 役場 産業振興課 農政係 ☎33-5126 FAX 33-4511

南信州キャンペーンin中日ビルに参加しました

南信州の特産加工品や果物・野菜を販売する南信州キャンペーンが9月15日(日)に中日ビルで初開催され、喬木村からは役場職員と富田の城田屋ファーム様が参加しました。

城田屋ファーム様はシャインマスカットや梨、米を販売し、当日は同会場にて「和合の念仏踊り」の上演が行われたこともあり、出品した野菜や果物はほぼ完売しました。

ご協力いただいた城田屋ファーム様ありがとうございました。



近年喬木村の新規就農者は増加しており、村で頑張る新規就農者を紹介していきます。



城田屋ファーム

しろた まさや

城田 将也 さん(42)

就 農：令和2年4月(5年目)

営 農 地：富田

作付面積：200a

品 目：市田柿・ズッキーニ他

6年前にUターンで名古屋から地元喬木村に戻り、実家でやっていた市田柿の生産作業を手伝ったことから農業にどハマリし、魅力や楽しさを知りました。

就農してからの5年間で規模と販路の拡大をしました。今は一気に規模を拡大させたせいか、いっぱいいっぱいになっていますが、今後は生産性・効率・品質のアップに取り組み、たくさんの人に美味しい農産物を届けるぞという気持ちをもって頑張ります。さらに飲食店の経営を視野に入れながら新たな可能性にもチャレンジしていき、喬木村がより元気になり、活性化し、農業を通して地域社会の発展に貢献したいと思っています。

今後、新規就農や親元就農等を考えている方は、国等の補助金対象になる場合や農地・経営のご相談をすることができますのでお早めに役場農政係(☎33-5126)までご相談ください。

高齢者インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の予防接種について

65歳以上の高齢者などを対象に、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の予防接種が予防接種法の定期接種として行われます。

新型コロナウイルス感染症予防接種は昨年度までは緊急の措置として費用を全額国負担とする臨時接種として行われていましたが、今回よりインフルエンザと同じB類疾病として個人の重症化予防のための予防接種法の定期接種として行われ、接種費用の一部は公費で負担します。

予防接種だけでなく
予防が大事

- ・うがい
- ・手洗い
- ・マスク
- ・加湿

も忘れずに！！



【対象となる方】

- ①65歳以上の方(接種する日)
- ②60～64歳で心臓、腎臓、又は呼吸器に一定の障害がある方

【接種期間】	インフルエンザ	10月1日～1月15日
	新型コロナウイルス感染症	10月1日～3月31日

【自己負担】	インフルエンザ	2,000円
	新型コロナウイルス感染症	3,000円

【接種の方法】

ご自身でかかりつけ医など医療機関を予約して、村からの予診票を持って、それぞれの自己負担額を支払って接種

※村発行の予診票を利用しなかった場合は、全額自己負担となります。

【予診票】	①65歳以上の方	
	インフルエンザ	9月末にお送りしています。
	新型コロナウイルス感染症	10月初めにお送りしています。

※②の対象の方は、保健福祉課までご連絡ください。確認のうえお送りします。

【接種回数】	1回
	同時接種は、医師の判断と本人の同意があった場合に可能です。

【問い合わせ先】 役場 保健福祉課 健康保険係 ☎33-5125まで



9月6日(金) アスボで遊ぼう!(ヨガ)

昨年度好評だった、ヨガをアスボのスタジオで行いました。日頃、家事に育児と忙しいお母さん達、たまにはゆっくり自分と向き合う時間をつくって欲しいなと思います。ヨガの呼吸は、心を落ち着かせたり、リラックスするのに役立ちます。

講師：木村光恵先生



自分を愛し、大切にあげましょう!

次回、令和7年2月21日(金) 10:30~



9月9日(月) 足つぼマッサージ

足裏は体のリモコン! 足のツボを刺激することで、体の不調が解消されたり、花粉症などの予防にもなるようです。また、お子さんにやってあげることで、親子のスキンシップやお子さんの体調管理にも役立ちます。足つぼマッサージは、開放教室となっています。どなたでもご参加いただけます。親子での参加はもちろん、お孫さんと参加してくださるおばあちゃん、足つぼファンの方もいらっしゃいます。

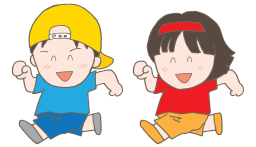


次回10月21日(月) 10:30~



9月26日(木) 8・9月生まれお誕生日会&運動会

お友達2人のお誕生日をお祝いしました。みんなの前に出て、緊張気味の子も達でしたが、お母さんに抱っこされて、上手に記念撮影ができました。



その後、運動会を行いました。今年は、3グループに分かれて、ブーブー車競争をしたり、旗拾いを順番に行いました。子ども達はもちろん、お父さん・お母さん達が一生懸命頑張ってくれました。親子共に笑顔が輝く素敵な運動会になりました。

しっかり運動した後は、みんなでカレーとキラキラゼリーを食べました。おなかも減って、お友達と一緒に、食がすすんだ子もたくさんいました。



学遊館開放デー&こども家庭センター見学会

- 日時：11月17日(日) 10:00~14:00
- 場所：こども学遊館・こども家庭センター
- 内容・木のおもちゃであそぼう!
 ・輪なげに挑戦!(予定)
 ・こども家庭センターの見学



村の芸術祭に合わせて、学遊館を開放すると同時に、完成したこども家庭センターの見学会を行います。学遊館内では、木のおもちゃや輪なげ(予定)で遊ぶことができます。平日はなかなか利用できないお父さんにも、お子さんと一緒に利用していただきたいと思います。また、村民の皆さんにも学遊館・こども家庭センターにお越しいただき、知っていただけたらと思います。皆さんのご来館をお待ちしています!





保育園だより

No.181



たかぎ保育園



【入場】

太鼓に合わせて「わっしょい! わっしょい!」と声を出しながら入場しました。雨天になり、体育館で行うことになりましたが、子ども達の元気な声で運動会がスタートしました。



【玉入れ】

学年ごと順番に玉を入れていき、多く玉を入れることを競いました。真剣にかごを見つめて投げ、赤も白もととてもいい勝負でした。



【年少かけっこ】

「よーい ピーッ!」と笛の音に合わせてスタートです。一生懸命ゴールを目指すがかわいらしく、会場の皆さんが温かい声援を送ってくれました。



【年中おみこしわっしょい100%】

れんげ組・すみれ組それぞれ工夫を凝らして作ったおみこしをかついで入ってきました。おみこしをかついだ後は、弾ける笑顔で元気いっぱい踊りました。



【TAKAGI獅子舞】

運動会の最後を飾ったのは、年長児の獅子舞とリズムです。春から獅子に興味をもち、保護者の方と一緒に作ったほろとそれぞれの獅子頭をつけて、舞いました。保護者会長さんに所望をいただき、「かっこよく舞います!」と、気持ちのこもった舞を披露しました。



南 保育園



【入場】

グループごとの入場で年長児のリーダーがみんなを連れて自信満々に歩く姿が印象的でした。



【年少・年中リズム 喬木のお祭りわっしょい!】

地域のお祭りを地域の方に教えていただき興味関心が高まったことで、お祭りが大好きになりました。練習をするのが楽しくて仕方がない子ども達でした。



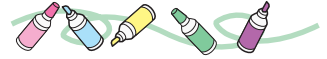
【年長リズム 沈丁花 いつもありがとう】

旗の染め布をしたことで愛着がわき、練習にも力が入りました。みんなで気持ちを合わせる部分が多く、クラスの結束力を高めることもできた運動会でした。

学校だより

No.290

第一小



第一小学校 7～9月の活動をお伝えします

5年臨海学習(7/4・5)

5年生が、第二小と合同で愛知県南知多方面に臨海学習に行ってきました。しばらく降り続いた梅雨の雨がやみ、2日間暑いぐらいの晴天に恵まれました。1日目は、飛島コンテナ埠頭、中部国際空港セントレアを見学し、日本と外国とのモノやヒトの行き来などについて学びました。その後、地引網体験などの海辺の体験をし、友だちと一緒に宿泊しました。2日目は、干物づくり体験をして宿を出発し、南知多ビーチランド、名古屋市科学館の見学を行いました。



運動会(9/14)

今年は、暑さ対策として、プログラムを入れ替え、表現・競技種目を前半に、走種目を後半に行いました。夏休み明けからの短い期間での練習で、暑さのために外での練習ができない日もありましたが、本番は、一人一人がそれまでの練習の成果を精一杯発揮できたと思います。組体操を取り入れた5・6年生の表現種目では、友だちと一緒に練習してきた技が決まるごとに会場から大きな拍手や歓声があり、笑顔と共に達成感を感じている姿が見られました。



1年遠足(9/27)

1年生が、第二小と合同で豊丘村なしっこ公園まで遠足に行ってきました。雨降りが心配されましたが、曇り空で暑い日差しもなく、ちょうどよい気候でした。それでも1年生にとっては長い道のり。

こまめに休憩をとりながら目的地のなしっこ公園に到着すると、元気回復！友達と一緒に公園の遊具などでたっぷり遊びました。そして、その後はお楽しみのお弁当。お家の方が愛情を込めて作ってくださったお弁当をおいしくいただきました。



ハローワーク

村内企業求人情報(フルタイム)

令和6年9月30日現在

求人者名	職種	掲載期限
(株)アイテク	精密電子機器の組立・検査・梱包 品質管理者 製造リーダー 製造技術者・電子回路技術者 パソコンの技術者	11月30日
(株)コボックス	製造技術職	11月30日
第一チキン(株)	食肉加工	11月30日
喬木村社会福祉協議会	介護職(喬木荘)	11月30日
(社)ポケット	看護職(デイサービス・グループホーム)	11月30日
車検のコバック飯田阿島店	フロント	11月30日
飯田精機(株)	機械オペレーター	10月31日
喬木村商工会	事務局長	10月31日
大平建設(株)	土木施工管理・土木作業員	10月31日
(株)アジマ自動車学校	整備士兼教習指導員候補・教習指導員候補・受付事務	10月31日
さくら整骨院	鍼灸師・あん摩マッサージ師・受付・フロア業務	10月31日
(株)キープランニング	測量技術者	10月31日

※ハローワークインターネットサービスに掲載されている情報の再掲です。
勤務条件等詳細はハローワークにお問い合わせください。

【問い合わせ先】 ハローワーク(飯田公共職業安定所) ☎24-8609
役場 産業振興課 商工観光係 ☎33-5126



喬木村公式LINE友だち募集中!!

欲しい情報が自分で選べる!!

欲しい情報の分野を登録することで
あなたに必要な情報だけをお届けします



登録方法

右記の二次元コードまたは
ID検索から「@takagimura」で検索

【11月のイベントカレンダー】

2日(土) (棕文学×スポーツ)ワンデーマーチ
5日(火) 令和7年度保育入所説明会(二園合同)
蔵書整理休館日(図書館)
6日(水) おはなしのへや(図書館)
12日(火) 喬木村芸術祭(~17日(日))(公民館)
13日(水) ◎お誕生日会&焼き芋会(学遊館)
15日(金) 役場文書配布(PM)
七五三参り(各保育園)
17日(日) 喬木村駅伝大会
学遊館開放デー&こども家庭センター
見学会

18日(月) ★足つぼマッサージ(学遊館)
19日(火) 全村読書旬間(~11/30(土))(図書館)
21日(木) ★下沢先生絵本の会(学遊館)
★発達支援相談日(学遊館)
23日(土) りんごの樹オーナー農園収穫祭(予定)
24日(日) 第37回棕鳩十夕やけ祭(図書館)
28日(木) ◎ママ講座(学遊館)
30日(土) 第2回公民館平和学習会(公民館)
内容:市瀬 卓さん講演会

★…開放教室 ◎…村内優先・要申込

※予定が変更になる場合があります。最新の情報は、くりんネットやいちごチャンネルなどでご確認ください。

編集:総務課 / 発行:喬木村役場 TEL 0265-33-2001 FAX 0265-33-4511

ホームページアドレス <https://www.vill.takagi.lg.jp/> メールアドレス kouhou@vill.takagi.lg.jp

印刷:龍共印刷株式会社(飯田市上郷黒田121)

PHOTO



GALLERY

村の話題・出来事



【第一小学校】 運動会テーマ
思い出に残る運動会 ～みんなで一つの輪に～ 全力・協力・笑顔



【第二小学校】 運動会スローガン
赤白ともに正々堂々 力をつくしてがんばろう

◆小学校運動会 9月14日(土)



◆中学校 第59回「青風祭」 9月20日(金)・21日(土)

テーマは「CHARACTER ～178人のキャラクターが魅せる奇跡の2日間」

一人ひとりの個性を活かすことができるような青風祭にしようと決められたテーマ。今年は、劇やダンス、動画など様々な個性が発揮できるようにと、各クラスごとの発表も行われました。1日目にはステージ発表を中心に「総合的な学習の時間の発表」として学年ごとの体験学習の発表。有志によるステージ発表「青風の躍動」、運動会が開催されました。

2日目には、情報活用部、吹奏楽部の発表の他、歌声発表会や学友会企画が行われました。個性を輝かせることで全校がひとつになり盛り上げることができた青風祭。一人ひとりの中に、新たな自分の個性を発見できたことでしょう。